

【○○になったつもりで政策提言ワークシート】

○○に(市長、知事、市民)をいれてみよう。

A／農地の確保・整備

農地転用と耕作放棄によって、優良農地が年々減少しています。日本農業の基盤となる農地を守るために、規制や税制などを変えていきます。

B／農業の担い手育成

農業従事者が高齢化しています。農業のこれから担い手として、UターンやJターン、Iターンの受け入れや女性起業の育成などを進めます。

C／物流のモーダルシフト(鉄道輸送)

農産物の輸送はトラックが担っています。トラック輸送だけではなく、環境にやさしい鉄道貨物による分担率をあげ、モーダルシフトを進めます。

D／環境にやさしいクルマの普及

車1台あたりから出る汚染物質を減らすために、燃費基準値を強化したり、低公害車の普及のための補助制度を拡充します。

E／地元産の農産物の売り場の拡充

お店で地元の農産物コーナーを設けたり、農産物直売所をつくったりして、地元産の農産物を買いややすい環境を整えます。

F／わかりやすい食品マークの提示

消費者がわかりやすいように食品の品質を保証する食品マークをつけて、商品の選択に役立てるようにします。

G／地産地消のライフスタイルの普及

地元の農産物を購入し、消費するライフスタイルを定着させるように啓発活動をおこないます。

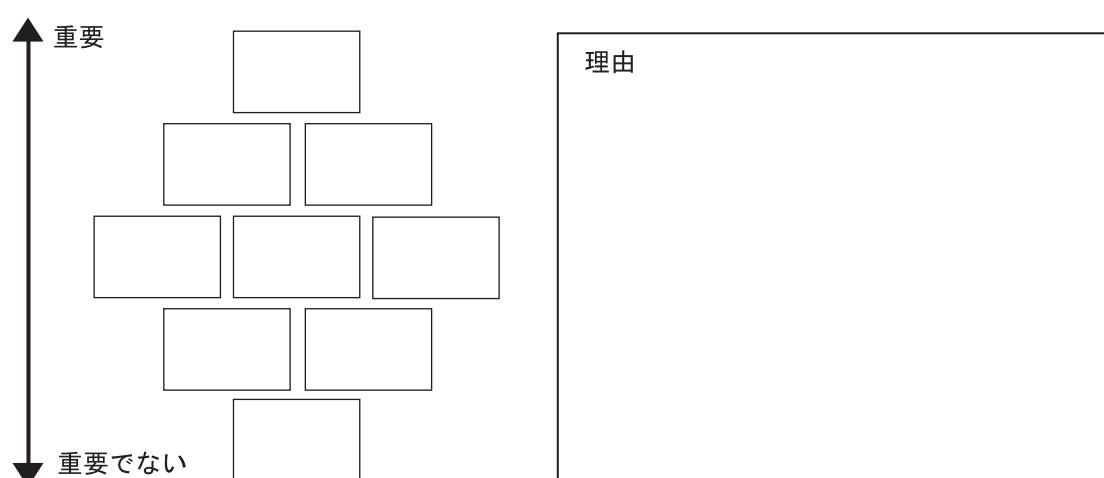
H／買い物に歩行・自転車を促進

お店に買い物に行くときは、自動車ではなく歩行や自転車を使うように啓発活動を行います。

I／コンパクトシティへ都市構造を改变

自動車で行かざるを得ない郊外の大規模ショッピングセンターの立地を抑制し、郊外は緑地や農地を保全し、コンパクトな町をつくります。

※アルファベットを左の枠に記入します。選んだ理由をまとめましょう。



9つの選択肢は、政策(解決策)として提示しました。

選択の正しさではなく、各対策の内容や長所・短所を理解し、各自の判断理由を明確にした上で「順位づけ」を行うことが目標です。